

加盟団体の皆様、

テニス愛好家の皆様



新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い致します。令和6年度の事業はまだ、全ての大会等が終了しておりませんが、昨年予定しておりました各種大会・事業は、役員及び、加盟団体の皆様のお陰で無事に終了することができまして関係者の皆様のご尽力にあらためて感謝申し上げます。

さて、今年の干支はへび年です。蛇は古来より、豊穰や金運をもたらす神様として崇められてきました。脱皮することで傷を癒し、成長する蛇は「復活と再生」を連想させるため、たくましい生命力や不老長寿につながる縁起の良い動物と言われており、これまでの努力や準備が実を結びはじめ、勢いを増していくことを示唆していると言われていています。

当協会は、令和4年に創立100周年を迎え、一昨年にはめでたく記念式典を開催することができ、横浜のテニスが更に発展、充実する事を誓いました。

そのため、皆様方におかれましては、日々の健康に留意し、安寧な生活と共に、横浜のテニスの発展をはじめ、スポーツを通じて健康増進に努めて頂ければ幸いです。

当協会としても、4月からの新年度事業の実施に関しては各種大会・事業の更なる充実を図ると共に、皆様に満足して頂けるよう努力して参ります。

一方、近年はスポーツ界に於けるテニス種目が他のスポーツに比べて弱体化している様で、特に女子ジュニアの人口が減少しているなど、社会全体の関心度、メディア等に取り上げられる機会が減少しているように思いますので、世界で活躍できるスター選手の発掘、育成強化し更なる発展に努める必要性を痛感しております。

令和7年元旦

横浜市テニス協会

会長 日下啓二
役員一同